第９期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画　評価表（令和８年度中間評価）

基本目標２　積極的な健康づくりと介護予防の推進

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
一般介護予防事業（大人の充活！ワンコイントレーニング）の延べ参加者数	1,397 人	０人	×	C
	R7 中間評価	412 人	×	C
	昨年度から教室の開催時期をずらし、７月から順次教室を開講している。現段階で、上半期の教室が終了している事業者がないため、参加者の集計ができないが、申込者数は４教室５６名であり、上半期の想定参加者数は 448 名である。			
一般介護予防事業（地域サロン等応援事業）延べ参加者数	872 人	472 人	△	B
	R7 中間評価	320 人	×	C
	８月末までの参加者 472 人（３３講座実施）。現時点で、９月以降も 40 回実施予定である。			
通いの場延べ参加者数	950 人	307 人	×	C
	R7 中間評価	350 人	×	C
	令和８年度から既存の通いの場を３か所から２か所とした。８月末までの延べ参加者 307 人（21 回開催した会場１か所、19 回開催した会場１か所）。			

【 数値達成度 （対目標値） 】

◎　100%以上の達成度合

○　75%以上 100%未満の達成度合

△　50%以上 75%未満の達成度合

×　50%未満の達成度合

【 総合評価 （目安） 】

A　優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた

B　創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた

C　課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である

D　課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価
C

担当部署コメント

一般介護予防事業（大人の充活！ワンコイントレーニング）について、参加者が自身の健康状態を数値で把握し、フレイル予防に対する意識を高めることを目的に、今年度から医療専門職を講師として配置することを条件とし、講師は、教室の前後で参加者の身体状態等を計測している。
一般介護予防事業（地域サロン等応援事業）では１団体あたり上限を６回にしたことや社会福祉協議会が開催している「よりどころ交流会」にて周知を行ったことにより、多くの団体に利用されている。
通いの場について、下半期から、生活上の困りごと相談や将棋・麻雀のできる新しい通いの場を開始する予定。パンフレット、チラシの作成や、関係機関の協力も得て周知できるよう工夫しているが、目標値達成に向けて、さらなる事業の周知に努める。

評価委員会評価

通いの場は、「気軽に相談できる」という点において、地域の方が通っている場所との差別化を図っており、新しい通いの場が開始されたことによる相乗効果を期待したい。既存の通いの場における担い手問題に対する支援も視野に入れながら、事業を進めていくことが必要である。